



# 安全対策見える化『プレキャストブロック荷卸し作業』



- ◆立入禁止エリアの明示◆
- ・クレーンの周りにカラーコーン、バーで明示する
  - ・通る際はゲート運動の実施



- ◆昇降設備◆
- ・荷台に上る際は確実に使用する



- ◆吊作業時のブロック損傷防止◆
- ・吊り具とブロックが接触し、傷が付かないよう養生する



- ◆荷吊◆
- ・玉掛け状態の確認(3・3・3運動の実施)
  - ・介錯ロープを使用する
  - ・地盤から3m以上上げ、移動させる場合は 介錯ロープを 離しても良い



- ◆吊り荷の玉外し◆
- ・ブロックとブロックの間に絶対に入らない
  - ・吊荷直下立入禁止
  - ・ブロックとブロックの間は40cm以上開ける

**危険のポイント  
吊り荷に  
挟まれる！**



## 対策：挟まれ防止柵の利用



## 対策：ブロックの間隔の見える化

